

# みんなで メイキング クトゥルフ

*Cthulhu, made by everyone*

プレイ人数：2～6人  
プレイ時間：10～15分  
対象年齢：12歳以上



発売元 ドイツゲーム喫茶 B-CAFE

〒670-0924 兵庫県姫路市紺屋町80 千葉ビル2F

Tel:050-7110-7197

boardgame-bcafe.jimdo.com

ゲームデザイン:黒田尚吾

アートワーク:ちゅぱみ 説明書漫画:綾乃るみ

## STORY

みんなで妄想クトゥルフ神話！？ あなたたちは禍々しいモブ邪神さま。  
地球に住む人類の運命を弄びホラーなお話を作るのがお仕事！  
さあ、手札を持ち、彼らに混沌と絶望にまみれた恐ろしいシナリオを  
全員で協力して作ってください。

### セット内容

主人公の職業カード	9枚	ホラーワードカード	29枚
主人公の見た目カード	1枚	イベントカード	12枚
主人公の性格カード	1枚	主人公の狂気カード	6枚
正気度表カード	1セット2枚	エンディングカード	4枚
ワードカード	78枚	サイコロ	1個



### ゲームの準備

#### ★ゲームの準備イメージ★

- ①最近幻覚を見た人、もしくはジャンケンで決めた人からゲームを始めます。(スタートプレイヤー)
- ②正気度表カードを2枚を上下に並べて正気度表を作ります。
- ③主人公の職業カードをランダムに1枚引き、主人公の職業カードに描かれた矢印▶を正気度表の100と書かれたマスを目指すように置きます。
- ④主人公の見た目カードの好きな面を選び、スタートプレイヤーがサイコロを振ります。サイコロの目の所が今回の主人公の見た目となります。同じように主人公の性格カードを使って主人公の性格も決めます。
- ⑤決定した主人公の職業、見た目、性格から全員で相談して主人公の名前と性別、年齢を決めます。
- ⑥ワード、ホラーワード、イベント、狂気カードをすべてシャッフルし裏向きワードカードの山札を作って置きます。
- ⑦山札から各プレイヤーに手札を5枚ずつ配ります。手札の内容は自分だけが確認できます。もしイベントカードを引いた場合は山札からカードを引き直し、手札にイベントカードが無い状態にします。引いたイベントカードは山札に戻して再びシャッフルしてください。
- ⑧エンディングカードをすべてシャッフルし、裏向きでワードカードの山札の近くに置きます。



## ゲームの手順

ゲームの準備が済んだ後、スタートプレイヤーから時計回りの順に手番を行います。

①最初に手番プレイヤーはワードカードの山札から1枚カードを引いて手札に加ええます。

②手札から好きなカードを1枚選んで場に出します。

**【重要!】**※②で引いたカードがイベントカードの場合、そのイベントカードを必ず出さなければいけません。

その後、カードに書かれた言葉を用いてストーリーを作ります。カードを場に出しながらひとつひとつ手番終了となります。

例:「夢」というワードカードの場合、「〇〇(主人公名)は、最近不思議な夢を見る」など。

③出したカードに[正気度-〇〇]と書かれている場合、その数だけ主人公の正気度が減少します。

主人公の職業カードの矢印をスライドさせて主人公の正気度を減らしてください。

正気度はマイナス(0以下)にはなりません、依然として[正気度-〇〇]と書かれたカードを出すことはできます。

※カードの詳しい説明は後述します。

④次の人がカードを出す時は、前のカードの右横に置き、ストーリーの続きを作ってください。これを繰り返していきます。

※カードが場に置きづらくなったら1段下においてください。

⑤主人公の正気度が0になった瞬間に、手番プレイヤーは主人公が狂気に陥ったことを宣言し、エンディングカードを1枚引き表向きで場に出します。

※以降、全員山札からカードを引きません。

⑥エンディングカードを引いた右隣の人に手番が回ってきた時、エンディングカードの効果通りにストーリーを終わらせます。

※他の人はうまくエンディングを迎えられるように、ストーリーを作ってください。

## ゲームの終了

いずれかのエンディングカードによりストーリーが完結したらゲーム終了です。

※終わらなかった場合全員ゲームオーバーとなります。

ゲーム中一番、面白い発言をした、もしくは邪悪な発言をしたプレイヤーを一齐に指さします。

最も指をさされたプレイヤーが勝利し、真の邪神の称号を得ます。

最も指をさされた数が同数だった場合その全員が勝利します。

★ゲームのプレイ回数は自由です。スタートプレイヤーが一周するまで、〇回遊ぶなど、プレイヤー同士で決めてください。

## Q&A

Q1: クトゥルフ神話を知らない人でも遊べるの?

→もちろんです! ホラーっぽくプレイすれば楽しく遊べます。またプレイヤーは人間を弄ぶ邪神様なのでクトゥルフ神話の間違った知識を披露したとしてもゲーム中プレイヤーの発言が常に肯定されます。

Q2: 使い方が分からない、意味が分からないカードが手札にある場合はどうしたらいい?

→プレイヤーはいつでもそのカードをゲームから除外して新たにカードを山札から引いてもいいというオプションルールを採用してもいいでしょう。

Q3: 正気度がマイナス(0以下)になるようにカードは出せますか?

→はい、出すことができます。

Q4: 「いあいあ、ふたぐん」って何?

→邪神を崇拜する言葉です。

## ワードカードの説明



◀(ホラーワードカード)

主人公の正気度が減ります。

怪しい遺物や場所、おそろしい怪物などが登場します。



◀(主人公の狂気カード)

主人公の正気度が減ります。

主人公はゲーム中、書かれている精神疾患が発病します。



◀(イベントカード)

主人公の正気度が減ります。突発的な事件が起こります。

※このカードを引いたプレイヤーは手札からではなく、引いたイベントカードを必ずそのまま場に出さなければいけません。

## エンディングカードの効果

◀(ハッピーエンド)

キャラクターが幸せになるような結末にします。

◀(バッドエンド)

切なかつたり悲しかったりバッドな雰囲気での結末にします。

◀(人類滅亡エンド)

人類が滅亡する結末にします。

◀(不思議エンド)

ミステリアスであつたり、神秘的な雰囲気での結末にします。